



drink technology India 2019

ファイナルレポート

世界飲料・液状食品技術見本市

2019年4月10日～12日

インド / バンガロール

2019年4月16日

drink technology India South — 強く印象付けた初開催

Summary

- Dti-Soutuh は刺激的な見本市に: バンガロールや南インド市場の高い要求を満たす
- 主要製品領域: ノンアルコール飲料、ビール
- buyer seller forum: 主要企業と 500 以上のミーティング

Facts & Data

会 期	2019年4月10日(水)～12日(金) 10時～18時 ※最終日のみ 17時まで
会 場	インド・バンガロール国際展示場
主 催	Messe Muenchen India Pvt. Ltd. - メッセ・ミュンヘン・インド
後 援	VDMA - ドイツ機械工業連盟 食品加工・包装機械工業会
規 模	— m ² (2018年ムンバイ: 14,000 m ²)
出 展 企 業	— 社 (2018年ムンバイ: 298 社)
来 場 者 総 数	6,481 人 (2018年ムンバイ: 12,100 人)
主 な 出 展 品	ビール・ワイン・蒸留酒・ソフトドリンク(乳飲料・清涼飲料)・液状食品製造加工機械・プラント、醸造・充填・衛生技術、製造加工自動化・制御・IT 技術、原材料・フレーバー・添加剤、飲料容器洗浄・密閉・ラベル・識別技術・機械、プラスチック容器製造機械・原料、各種容器・包材、保管・貯蔵、物流搬送技術、リサイクル、水・廃水処理、エネルギーシステム、レストラン・ケータリング向け機器、ラボ技術、研究、各種サービス、業界団体・媒体 など
初 回 開 催	2007 年
専 用 U R L	www.drinktechnology-india.com (英語)

drink technology India South (dti-South)は、4月10日から12日までインド・バンガロールで初めて開催され、南インド市場における確固たる地位を築いた。90以上の企業、6,481人の来場者、そして豊富なサポートプログラムにより、dti 見本市は、その足跡を更にインド南部にまで拡大した。

Messe München のエキシビジョン・グループ・ディレクター Petra Westphal は、「バンガロールでの初開催が大成功を収めて嬉しく思う。この地域の関連バイヤーとより良いネットワークを構築したいという参加者のニーズに応えるべく、最善のプラットフォームを用意した」と語った。地域を特定したアプローチとして、とりわけその地域の主要製品領域に応じた企画が行われている。Messe München India CEO の Bhupinder Singh は、「インドのこの地域では、ノンアルコール飲料はビールと共に、今や主要な製品区分を獲得している。Ambicon Breweries、DVKSP、Goma Engineering、Hilden Packaging など、この製品分野の大手企業が自社のソリューションを紹介し、大都市圏における来場者のビジネスの可能性を最大限に引き出すことにつながられた」と説明した。このことは、Aquapuro Equipment Pvt. Ltd. の Jeetendra C Rane 氏が次のように語っているとおり、出展企業の建設的な意見にも表れている。「弊社は、今回初めて南インド地方をターゲットにした。つまり、dti-South への参加は、バンガロールと南インド市場に営業展開する考えによるものだ。来場者の人数だけでなく、見本市のレベルにも大変満足している。今後開催される drink technology India にも出展する予定である」。

併催プログラム - Buyer-Seller Meetings とビールのトレンド

Buyer-Seller forum では 500 以上のミーティングが開催され、大変好評であった。見本市開催前に、潜在顧客は、出展企業との個別会合や新たなビジネス関係構築のためのミーティングに申し込むことができた。フォーラムには、次のような企業が参加した。Amrut Distilleries、Hindustan Coca Cola、John Distilleries、Kaveri Industries、Marico Limited、Mondelez International、Mother Dairy、Pepsi、Pernod、Ricard、United Breweries、主要バイヤーの一社である Hindustan Coca-Cola Beverages Pvt. Ltd. の品質保証グループリーダー Vijaya Kumar 氏は、「drink technology India-South への来場目的は市場の新しい技術を把握することだ。この見本市はとても良く企画されている。弊社にて導入を検討したいと思う新しい技術をいくつか見ることができた。この素晴らしい見本市を開催してくれた主催者にお礼を言いたい」と述べた。

醸造のトレンドや原料から、クラフトビールの種類に至るまで：Buyer-Seller Meeting に加えて、place2beer や Brewer World Seminars が、業界の将来のテーマを理解する手助けになった。マイクロブルワリー、中規模および産業規模醸造所の代表者、並びに醸造業界のサプライヤーたちは、ネットワーク構築や知識交換のために place2beer の場を活用した。ここではインドビールの試飲もできる。そして、Brewer World Seminars が見本市初日と2日目に開催された。このイベントでは、原料・材料の品質保証やビール醸造の世界的動向といったテーマに関して、専門家による議論が交わされた。

dti-North

dti-North は、今年12月にニューデリーにおいて、Messe Düsseldorf India 主催の pacprocess and food pex India と共同開催の予定である。Messe München India CEO の Singh は、「2019年12月12日から14日まで、Pragati Maida で見本市が開催できることを喜ばしく思う」と語った。北インド開催のこの見本市では、乳製品、ソフトドリンクおよびビールに重点が置かれる。

drink technology India は、インドにおける飲料・乳製品・液状食品関連業界の国際的拠点であり続けている。次回のイベントは、2020年12月9日～11日までムンバイで開催される。

詳細は www.drinktechnology-india.com まで。

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先:

メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語/ドイツ語)